

□要請番号 (JL31525B22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

カマラジュニア学校

3) 任地 (キンディオ県アルメニア市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

カマラジュニア小学校は、4歳(プレハルディンと呼ばれる日本でいう年長の学年)から、17歳の11年生(日本でいう高校2年生)までの児童・生徒に教育機会を提供している公立の学校である。ラ・パボナ校、カマラジュニア校、シウダ・ミラグロ校の3つの校舎がある。3つの校舎は徒歩圏内にある。教員・職員数は、3校合わせて、約50名。ボランティアの活動対象になる4歳から小学生(日本でいう小学校5年生)までの児童数は、約600名。これまで同学校で海外協力隊の受入はないものの、地域で活動する海外協力隊(小学校教育)の実施する算数指導力強化の研修に学校の指導主事(コーディネーター)が参加したことがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同学校では、担任を持たない指導主事のような仕事をするコーディネーターが2名おり、それぞれ担当は哲学と社会。担当の教科に関わらず、同学校の教員からアドバイスを求められることがあるため、算数を指導したことがある経験のある隊員の要請となった。3つの校舎があるが、そのなかでも小学生までの児童がいるラ・パボナ校で主に活動することが求められる。同校には、2024年12月時点で、年中児童20人、年長25名、1年生35人、2年生37名、3年生31名、4年生36名、5年生35名、算数・数学担当教員18人がいる。その他2つの校舎では、年長から11年生までが通っており、必要に応じて、2つの校舎への支援も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- コーディネーターとともに教員に向けた研修を実施する
- 子どもたちの理解を促すための教材づくりを現地教員と共にを行う。
- 現地教員の授業を観察し、フィードバックを行う。
- 現地教員の作る授業プランについてアドバイスを行う。
- 算数の指導力向上のための方法についてアドバイスを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デジタル黒板、児童用タブレット、3Dプリンター、ロボット教育ための教材

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
指導主事(哲学専門)、40代男性、教員経験約20年
活動対象者:

現地教員(指導主事、小学校算数担当など)、30~50代男女、経験3~30年

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]： (小学校教諭)

[性別]： () 備考：

[学歴]： (大卒) 教育学 備考：教育系の学科が望ましい。

[経験]： (教員経験) 3年以上 備考：指導する立場になるため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (地中海性気候) 気温： (13~23°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (不安定)

【特記事項】

【類似職種】